

第55回

建設業の安全衛生についてともに考え学ぶ2日間

全国建設業労働災害防止大会

in 横浜

開催日 平成30年9月20日(木)・21日(金)

会場 パシフィコ横浜

申込先 最寄りの建設業労働災害防止協会
都道府県支部・本部業務部

参加券 8,000円(税込)

JR京浜東北線・横浜市営地下鉄
「桜木町駅」より徒歩約12分

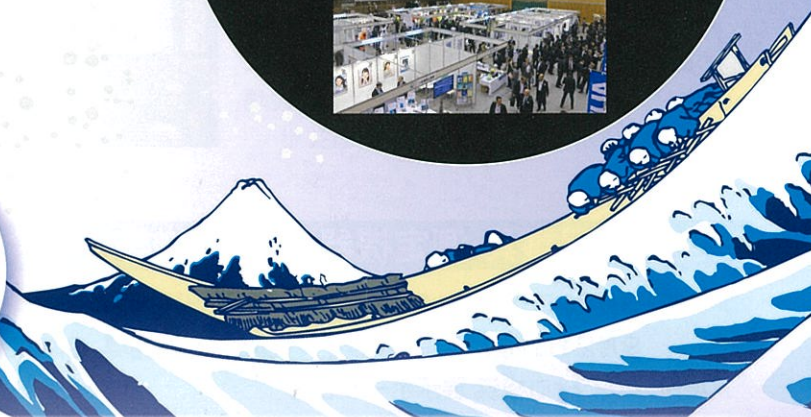
みなとみらい線(東急東横線・副都心線直通)
「みなとみらい駅」より徒歩約5分

同時
開催

安全衛生保護具・
測定機器・安全標識等
展示会

パシフィコ横浜 展示ホールC

9/20(木) 10時30分～17時00分
(開場10時30分) | 9/21(金) 9時00分～16時00分
(開場9時00分)



総合集会(初日)

13時15分～16時30分(開場10時30分)

- 安全衛生功労者の表彰・顕彰
- 安全の誓い
- 厚生労働省講演
- アトラクション



講演

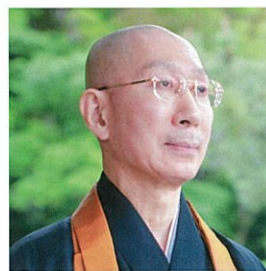
横浜DeNAランニングクラブ総監督

せ こ と し ひ こ
瀬古 利彦

専門部会(2日目)

8時50分～16時30分(開場8時30分)

- 建築部会
- 土木部会
- 安全衛生教育部会
- 低層住宅部会
- コスモス部会
- メンタルヘルス部会



講演

曹洞宗徳雄山建功寺住職
多摩美術大学環境デザイン学科教授
庭園デザイナー

ます の し ゅん み ょ う
枡野 俊明

総合集会

総合集会では、建設業の労働災害によって亡くなられた方々への黙祷、建設業の安全衛生管理活動等に多大な功労があった方々の表彰(安全衛生功労者表彰等)を行うとともに、「安全の誓い」を参加者の総意をもって採択することにより、建設産業の安全衛生意識の高揚を図ります。



会長挨拶



式典風景



安全の誓い

安全衛生功労者表彰等

専門部会

最新の安全衛生確保に関する情報、ノウハウを提供

みなさんの現場では、どのように安全を確保していますか?この方法でよいのか?もっとよいやり方はないのか?など、日々、自問自答しながら取り組まれていることでしょう。

各専門部会では、店社や現場のリスクアセスメント、不安全行動防止対策、安全衛生教育、メンタルヘルス対策などで実際に効果をあげた最新事例を紹介していきます。他の好事例を知ること、自分たちの取り組みを見つめ直し、より効果的なものへと導くきっかけにもなります。ぜひ、この機会をみなさんの現場の安全衛生水準の向上にご利用ください!!



安全衛生保護具・測定機器・安全標識等展示会

▶日時: 9月20日(木) 10時30分~17時00分(開場 10時30分)

9月21日(金) 9時00分~16時00分(開場 9時00分)

▶場所: パシフィコ横浜 展示ホールC



最新の保護具、機器、機材などを多数とりそろえた展示等も同時開催します。

今までカタログなどでしか目にできなかった商品を、メーカー担当者の説明を聞きながら実際に手にとってご覧になれるよい機会です!!

大会の参加方法等は?

申込方法

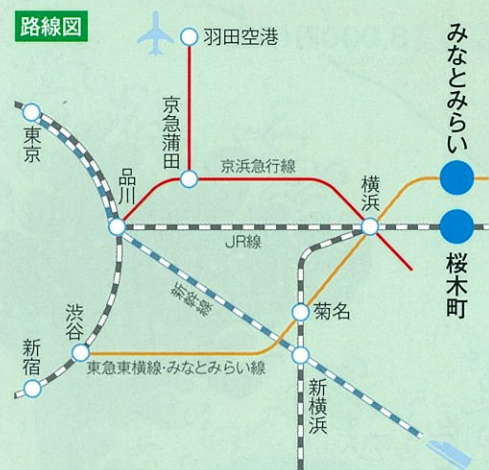
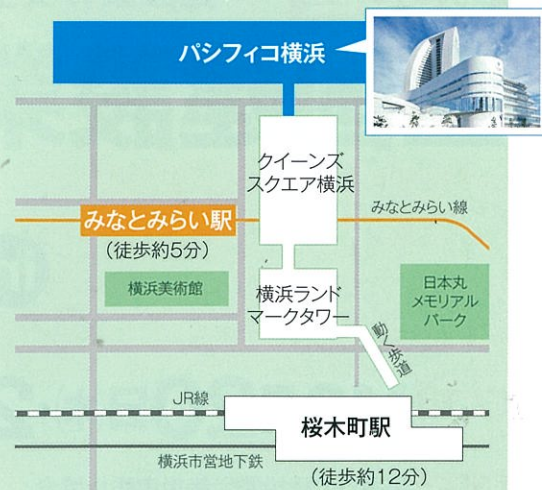
- (1)参加ご希望の方は、申込書に参加券代(8,000円/1名[税込])を添えて、最寄りの当協会都道府県支部(本部)までお願いします。当日受付もございますが、混雑が予想されますので事前の手続きをおすすめします。
- (2)申込書は、当協会HPよりダウンロード(Excel)していただくか、全国大会案内書(平成30年6月末発行予定)をご利用ください。

その他

本大会の詳しい情報は、当協会HP、広報誌「建設の安全」、全国大会案内書などで順次ご紹介していきますので、ご覧ください。



アクセス



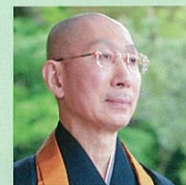
講演者プロフィール



横浜DeNAランニングクラブ総監督

せこ としひこ
瀬古 利彦

名実ともに日本長距離界、マラソンブームを牽引してきた第一人者。高校時代から本格的に陸上を始め、インターハイでは800m、1,500mで2年連続2冠を達成。早稲田大学へ進み、故中村清監督の元、ランナーとしての才能を開花。箱根駅伝では4年連続で「花の2区」を走り、3、4年次では区間新(当時)を獲得するなど、スーパーエースとして活躍した。現役時代は国内外のマラソンで戦績15戦10勝。鋭いラストスパートでライバルを引き離し、鮮やかにゴールする姿は日本国内だけではなく海外からも絶賛され、多くのファンがその走りに魅了された。2013年4月より、横浜DeNAランニングクラブの総監督を務める。



曹洞宗徳雄山建功寺住職
多摩美術大学
環境デザイン学科教授
庭園デザイナー

ます の しゅんみょう
枅野 俊明

大学卒業後、大本山總持寺で修行。禅の思想と日本の伝統文化に根ざした「禅の庭」の創作活動を行い、国内外から高い評価を得る。芸術選奨文部大臣新人賞を庭園デザイナーとして初受賞。ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章を受章。また、2006年「ニュースウィーク」誌日本版にて「世が尊敬する日本人100人」にも選出される。庭園デザイナーとしての主な作品に、カナダ大使館、セルリアンタワー東急ホテル庭園、ベルリン日本庭園など。主な著書に「禅、シンプル生活のすすめ」、「心配事の9割は起こらない!」などがある。